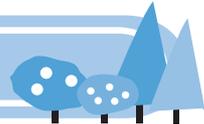




# 市教香だより



大川筋中学校

## 自然体験学習

10月29日(金)



寒い！でも、元気いっぱい

このように、生徒会を中心として毎年行っている学校行事です。自然の良さや大切さを肌で感じつつ、協力して取り組むことや仲間の必要性を学んでいます。笑顔いっぱい元気な大川筋中学校です。

全校生徒15名の小規模校の大川筋中学校、毎年恒例の「自然体験学習」を10月29日に実施しました。この学習の目的は、四万十川での体験を通して、自然を感じ取り、身近な環境について考えることと、学年間の垣根を越えて、縦割り班を作り、班の仲間と共に計画を立て協力することの大切さを学ぶことです。  
自然の中で料理をするのはとてつもなく大変だということを経験しています。それは、失敗が多いからです。毎年変わった料理を作る班がありますが、今年はバームクーヘンに挑戦した班がありました。食事が終わると班別対抗のレクリエーション。各班がテーマを決めて作り上げた自然アート作品、なんともいえぬような芸術作品となりました。



おいしそう！どれが多いかな？

川登小学校

## ”万智さんの読み聞かせ“

川登小学校は、現在、全校児童数が28名です。少ない人数を生かして、計算やガイド学習、一人学び、作文などに力を入れています。子供たちは外遊びが好きで、冬場はサッカーや縄跳びなどをして元気に飛び回っています。  
そんな子供たちを支えてくださるのが、保護者や地域の皆さまです。その一例を紹介します。  
川登にお住まいの岡本万智さんが、週二回、子供たちに絵本の読み聞かせをしてくださっています。(川登小では、みんなが”万智さんの読み聞かせ“と呼んでいます)  
低・中・高学年の順にやるので、それぞれ(自分たちの)番が回って来るのは3週間に一度。子供たちは、心をわくわくさせてこの日を待ちます。わずか15分程度の時間ですが、さわやかな朝のスタートの大切な時間となります。読んでいた、聞いた後、子供たちは必ず感想発表をして、お礼を言うことにしています。  
万智さんが読み聞かせをしてくださるようになって9年になります。今では、この”万智さんの読み聞かせ“は、本校には無くてはならないものとなっております。  
おかげさまで、子供たちの読書意欲が高まり読書量も増えました。大人気の万智さんですが、休みの日にはよく、子供たちがご自宅にまでお邪魔に上がるとか…。読書祭りにはご招待をして、児童から感謝状を贈呈させていただきました。



図書委員会より感謝状の贈呈



話を聞いた後の感想発表

西土佐中学校

## デートDVってなに

12月2日(土)



役を演じながら学びました。また周囲の友人などに問題が起ったときに対処ができるように考えられました。

西土佐中学校全校生徒を対象に、「デートDV学習会」が開催されました。この学習会は四万十人権擁護委員協議会の皆さんを講師に招き、DV(ドメスティック・バイオレンス＝家庭内暴力)とはどういうものなのか、デートDVとは何なのかといったことを学習しました。  
最初に、デートDVの現状やDVが起こる心理的な原因などを、実際に起こった事件のデータなどから見た分析を元に学習しました。そして、生徒自身が用意されたデートDVがテーマの詩の朗読や、ロールプレイ(役割演技)を行い、その内容について数人ごとのグループで話し合い発表をしました。特にロールプレイではDVをする立場・される立場になって問題点を考えることで、将来自分がDVの当事者にならないよう、また周囲の友人などに問題が起ったときに対処ができるように考えられました。



全員真剣に聞いています

市教香だより

(市)教育委員会  
西土佐事務所

☎(34)1136

FAX(34)4271

E-mail : school@city.shimanto.lg.jp

☎(52)1110

FAX(52)1446

E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください